

2013年9月20日

国内最大級の物流拠点「ヤマトグループ 羽田クロノゲート前」 京急空港線 穴守稲荷駅 にて副駅名称導入！ 梅屋敷駅（東邦大学前）に続く第2弾

京浜急行電鉄株式会社（本社：東京都港区，社長：原田 一之，以下 京急電鉄）は，京急空港線「穴守稲荷駅」の副駅名称の導入を決定いたしました。

これは，より多くの駅看板に地元の企業・学校・商業・行政施設・観光名所・病院などの副駅名称が誕生することで，当該施設の最寄り駅が分かりやすくなり，地元で親しまれる鉄道を目指すことを目的として行っているものです。

「穴守稲荷駅」での導入は，当社線において「梅屋敷駅」に引き続き第2弾となるもので，掲出は9月20日（金）から行います。副駅名称となる「ヤマトグループ 羽田クロノゲート」は国内最大級の物流拠点となり，当該施設の20日の竣工と同時に駅看板に導入いたします。

今後，当社線内の他駅においても，引き続き，副駅名称の販売を継続して行ってまいります。詳細は，別紙のとおりです。



副駅名称の導入について

1. 掲出開始日
2013年9月20日（金）
2. 掲出実施駅
京急空港線「穴守稲荷駅」
3. 広告表記
「ヤマトグループ 羽田クロノゲート前」
Yamato-group Haneda-chronogate-mae
4. 掲出期間
1年間（希望により継続延長可能）



※車掌による車内放送，停車駅案内図への表記は実施しません。

<参 考>副駅名称の販売について

1. 販売枠数
1駅1広告主限定
2. 掲出期間
1期／1年間
3. 販売対象駅
66駅（羽田空港国際線ターミナル駅，羽田空港国内線ターミナル駅等一部の駅は対象外）
4. 基 準
広告主は，掲出する駅を最寄り駅とし，知名度格式を備えた法人，公共性の高い施設。
※広告規制は特殊広告扱い業種の範囲とします。
5. 表 現
法人名，施設名とし，商品名・サービス名・キャッチコピー，ロゴマークなどは不可。
※法人名，施設名の後ろに「〇〇〇前」を入れるかは，当社の判断とします。
6. 掲出面数
各駅の「駅名サイン台数・面数一覧」を参照のうえ，1面から掲出可能。
※広告料金は，掲出面数に関係なく一律です。
7. 申込方法
京急アドエンタープライズ 交通メディア局まで
TEL. 03-3447-4822（平日：10時00分～17時00分）